

# かさかけ 公民館だより

編集  
笠懸公民館編集協力員会  
みどり市笠懸公民館  
発行  
みどり市笠懸公民館

〒379-2311  
みどり市笠懸町阿左美1581-1  
電話：0277-76-2211  
FAX：0277-76-2836  
Eメール：kouminkan  
@city.midori.gunma.jp

## 世界に一つだけの宝物!! 中学生ボランティアと一緒に

笠懸公民館は12月17日(日)小学生を対象としたリングキーホルダー教室を開催しました。

仕上げにビーズなどと一緒  
にリングに通したら完成で  
す。

講師は、前橋でアクセサリ系ワークショップ(ママンタッチ)を主宰する大矢宏美さんで、リングキーホルダーを作ります。作り方は意外に簡単。ビーズが入ったシャカシャカパーツに好みのパーツを飾り付け、

レジンと各パーツはUVライトで固めて取り付けますが、器具の取り扱いもあるので、今回はアシスタントとして市内中学校から6名のボランティアに手伝ってもらいました。中学生たちにはそれぞれ1テーブル5



▲思い思いのパーツを選ぶ小学生



▲完成!!!

人ずつの小学生を担任してもらいます。小学生たちは中学生たちの指導のもと、楽しそうに作業を進めていきます。先生

のお話では子ども向けの教室は「まず座ってもらおうことがたいへん」とのことでしたが、今回はとてもやりやすく大助かりでした。小学生たちに「できあがったキーホルダーは何につけますか?」とたずねると、ほとんどの子が「ランドセルにつけます」とうれしそうに答えてくれました。

### 活躍!! 中学生ボランティア

笠懸公民館では小学生向けのリングキーホルダー教室を開催するにあたり、市内中学校に受付や作り方の指導を手伝ってくれるボランティアの生徒を募集しました。

小学生向けの教室は、低学年の場合、保護者同伴での開催が多かったのですが、今回は保護者なし。その代わりに中学生たちに教室の運営を手伝ってもらおうという試みです。

公民館として初めての試みで、果たして募集に応じしてくれる生徒がいるか不安でしたが、笠懸中学校、笠



▲優しく声をかける中学生

懸南中学校、大間々東中学校から、1〜3年生の生徒6名が応募してくれました。事前に行った作業内容の説明会の際に、応募したきっかけを聞いたところ、「ボランティアに興味があった」、「教えることが得意」といった将来性を感じさせる声もありました。

本番の教室では中学生が小学生をよく指導してくれました。先生から「助かりました」との言葉がありました。

今後このような試みで実りある教室を企画して欲しいですね。

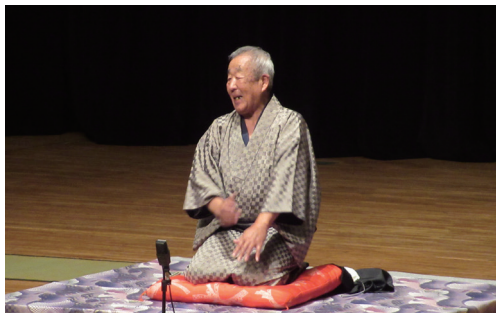
笑いと拍手に溢れた

高齢者大学第7講

高齢者大学第7講が12月15日(金)、グンエイホールP A L(笠懸野文化ホール)で開催されました。講師は北関東素人落語会の皆さんで、年末のひと時、受講生たちは落語を楽しみました。

北関東素人落語会は約20年前に発足し、年6回の公演のほか、地域へのボランティア活動として施設訪問などを続け今日に至っています。

一番手は風香亭句楽さん、そして三洋亭大笑さん、仲入り後に風香亭粹楽さんでした。



▲年の瀬に大笑い◎

持続可能なフルーツを

市民講座最終講

市民講座最終講である第4講が12月14日(木)に、鳳凰ファームを運営する太田資源開発(株)の中神洋二さんを講師に迎え、開催されました。

同社ではゴルフ場を経営しながら有機栽培のバナナを生産・販売しています。バナナ約20種類以外にもパイナップル、パイヤ、マングロー、コーヒー、カカオなどをハウスで栽培しています。持続可能な栽培を目指

共に得意とする人情断のようで、三人三様個性のある演目と語りに会場から大きな笑いを誘い、惜しみない拍手がホール内を包み込みました。

講座終了後、閉講式となりました。研修視察を除く全6講座に出席された55人に笠懸公民館長より皆勤賞が贈られました。高齢者大学に出席された皆さん、お疲れ様でした。



▲講師の中神洋二さん

指して、ハウスの中ではできるだけ自然に任せており、土はふかふかです。ミミズ、ダンゴムシ、ハチ、カエルなどが共生し、カブトムシも自然に孵化します。

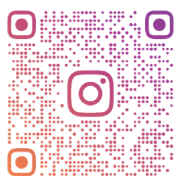
販売は地産地消のため地元のお店で行っています。また、地域貢献のため、元のイベントに協力したり、学校などに学習教材を提供しています。

また、受講者全員にバナナのお土産をいただきました。太田方面に出かけた際、立ち寄ってみてはいかがでしょうか。



笠懸公民館SNS紹介

① Instagram  
フォローしてね☺



@KASAKAKEKOUJINKAN

② YouTube  
チャンネル登録してね☺



お手持ちのスマホで  
ぜひご覧ください!!

笠懸公民館主催 令和6・7年度 あなたの企画が地域を変えるかも?

市民講座運営委員募集!

笠懸公民館では、市民のみなさんの自由な学習・豊かな生活を支援するためにみどり市市民講座を開催しています。この講座は、自ら学び、学習の輪がさらに広がることを期待して、運営委員により企画から開催までを行っています。

◆募集要項◆

- 募集人員 20人
- 任期 令和6年4月1日～令和8年3月31日
- 応募資格 みどり市在住・在勤の方
- 応募方法 笠懸公民館へ申込。氏名、住所、電話番号をお知らせください。(電話・FAX・メール)
- 申込期限 令和6年3月22日(金)
- その他 ※報酬はありません。



←会議の様子。月1回程度夜間に開催され、講座内容等を話し合います。

令和5年度市民講座第1講「桐生・みどりの自然環境」の様子。→



問合せ先 笠懸公民館  
TEL: 0277-76-2211 FAX: 0277-76-2836  
メール: koujinkan@city.midori.gunma.jp

メールQRコード→

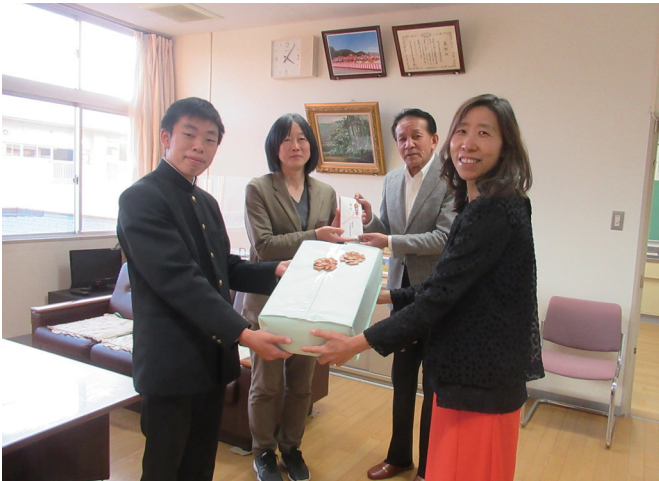


### 渡良瀬特別支援学校 和太鼓部へ支援

12月8日(金)、笠懸地域文化祭実行委員会は渡良瀬特別支援学校の和太鼓部に太鼓の『バチ』を寄付しました。

この寄付は、文化祭イベント部会において各団体の売上金の一部を社会で役立てていただきたいとの願いから始めた取り組みです。寄付先は話し合いで決めました。

金子和夫実行委員長と高



▲これからも活動を応援します!!

会へ出場、種目は800メートルと1500メートルです。人柄も良く、後輩に慕われる素晴らしい生徒会長です。とても喜んでいただけました。文化祭に参加できる時をお互い楽しみにしながら、生徒さんの活躍を応援したいと思います。

### ていねいに真剣に 冬休み書道教室

#### 笠懸公民館では毎年恒例「冬休み書道教室」を12月23日(土)、24日(日)に開催しました。

今年も応募した小学生たちが、午前の部(25人)と午後の部(22人)に分かれ、各2日間、講師の笠懸書道愛好会の皆さんから指導を受けました。1・2年生はペン字(かきかた)、3年生以上は毛筆(書き初め)です。

中には一時的に集中力が切れてしまう子もいましたが、みんな真剣に講師のアドバイスに耳を傾けながら、ペンや筆を走らせ、会心の



▲メキメキと上達!! (ペン字)

作品を完成させていました。

また、書き上がった作品は公民館1階ふるさとギャラリーで1月6日(土)から1月12日(金)まで展示されました。

冬休み早々、宿題を一つ終わらせることができた子どもたちの笑顔がとても印象的でした。



▲きんちょうするね!! (毛筆)

### 今年の汚れ♪ 今年のうちに

穏やかな太陽の日差しの中、4年振りに笠懸公民館の全館大掃除が12月10日(日)に行われました。

笠懸公民館で活動しているサークルから集まった約240人がそれぞれの担当場所に分かれ、公民館内外の汚れを、心を込めて掃除しました。

混乱もなくスムーズに汚れを落とし、帰りは利用者の会からドリンクが配られました。

終了後は、交流を兼ね子どもを含む希望者で、笠懸ボッチャクラブの皆さんの協力によりボッチャを体験。楽しい時間を過ごしました。



▲すみずみまでキレイにぞ

防災を考える

38

一年の計は・・・

新年早々、元日に大きな災害が起きてしまいました。天災は時も場所も関係なく起こります。自然災害の怖さと対策の難

しさを痛感する出来事です。夕方のテレビ番組はすべて地震の情報に代わっていましたが、一夜明けた映像は津波、火災、土砂災害、地割れなど、想像を超えるものばかりでした。群馬では大きな被害はありませんでしたが、被災地

の映像を見て、私たち自身のこととして考えて備えましょう。「一年の計は元旦にあり」と言いませんが、今からでも遅くありません。いざという時の避難方法や連絡方法など、具体的な防災計画を考えておきましょう。

サンタがやってきた  
お母さんと一緒に教室

お母さんと一緒に教室は12月8日(金)に待ちに待ったクリスマス会を行いました。根岸先生と一緒に6組の親子が会場の和室に手作りリースやモールなどを飾り付けると一気にクリスマス



▲サンタからクリスマスプレゼント

モードになりました。お菓子やサンドイッチが用意されジュースで乾杯し子どもたちは大喜びです。音楽に合わせてタンバリンやカスターネットをうちならし、先生のエプロンシアターや手品、お母さんたちによる大型絵本の読み聞かせを楽しみました。バイオリンのミニコンサートもあり盛りだくさんでした。廊下からすずの音と共にトナカイとサンタクロースが現れ、子どもたちはびっくり！サンタクロースから驚いた顔の子どもたち一人ひとりにプレゼントが手渡されました。笑顔いっぱいのにぎやかなクリスマス会でした。

アンデスに  
思いを馳せて

12月2日(土)、笠懸公民館交流ホールで「アンデス音楽を楽しむ会」のクリスマスコンサートが開催されました。メンバー(五十木忠男リーダー他5人)は民族衣装に身を包み、ケーナ・サンポーニャ・チャランゴ・ボンボなどの民族楽器やギター・ヴァイオリンなどを奏でました。「コンドルは飛んでゆく」など、遠き地のアンデスに思いを馳せての演奏でした。プログラムは1部・2部で構成され、リーダーの楽曲紹介後演奏に入りました。

第1部では「花の虫」、「草ぶきの家」他4曲が演

参加者大満足！  
米こころクラブ開校

11・12月は「岩宿の里米こころクラブ」の締めくくりとなる、岩宿ムラ収穫まつり、サトイモほり、しめ縄作り閉校式とイベント目白押しでした。収穫まつりは、石臼で粉ひきや石器作り、まが玉作り、火おこしといった古代の体験が盛りだくさん。また、家内安全を願って作るしめ縄作りもありました。閉校式では、4月の種まきから田植えやかかし作り、稲刈り、脱穀までの8カ月間を振り返り、指導した

奏され、聴衆は会食しながらクリスマス気分を味わっていました。第2部は、ゲストにピーコ・エルマーナ、セーロの2組のグループを迎え、佳境に入りました。「オリヤンタイ」、「サリリ」等の楽曲が演奏され、17回目となる音楽会は、手拍子やかけ声など聴衆と一体となって音楽を作り上げていました。



▲上手にできたあ～

「古代米の会」会員の方々が猛暑の中、雑草取りや水まきをしてくれた話を聞き、参加者もお米を作る楽しみや大変さを実感しました。最後は毎回お楽しみのお古代理研究会のお母さん達が作ってくれた、そば、古代米のお稻荷さん、あんぴん(大福餅)が振る舞われました。



▲いやされる～月

### 絆を広げよう!! 「こども食堂」フェア

桐生・みどりこども食堂 ネットワークの設立を記念した「こども食堂フェア



▲フェアを盛り上げる和太鼓の演奏♪

### 地区公民館だより⑧

#### 笠懸町第8区

昨年は新型コロナウイルスの分類が第5類に移行し、さまざまな区の行事やイベント(納涼祭、グランドゴルフ大会、相撲大会にクリスマス会など)が開催されました。

中でも納涼祭は4年ぶりという事もあってたくさんの方で賑わい、大盛況でし

2023」が12月17日(日)、笠懸公民館およびグリーンエイホールPAL(笠懸野文化ホール)の芝生広場で開催されました。

屋外ステージでは桐生清桜高校和太鼓部の演奏やアコースティックライブ、寄付金の贈呈式などが行われ、広場の周りにはキッチンカーやこども食堂の屋台が並び、高校生のボランティアも販売に参加しました。

体験コーナーではバルーンアート、切り絵、アクセサリー作り、ボルダリング、和太鼓などたくさんのお客様がおり、家族連れなどが楽しみました。

また、相撲大会やクリスマス会では子ども達の喜ぶ顔が印象的でした。

これからも地域の関係者に協力をいただき、区民に寄り添っていきます。そして、活動の推進援助をしながら活気ある地域づくりを、次の世代に繋いで行けるよう努めて行きたいと思えます。

### レシットエンジョイ!! 小学生の英語体験

笠懸公民館で12月26日(火)に小学生対象の「Winter English Challenge」が、

学校教育課の主催で開催されました。昨年に続き2回目です。当初30人の募集でしたが、70人を超える応募があり、最終的に52人の4、6年生が参加しました。

市内小中学校のALT(外国語指導助手)8人がサントクロースやトナカイの衣装でお出迎え。クリスマス飾りで装飾された会場内には、クリスマスソングが流れ、子どもたちは目を輝かせていました。



▲大盛況のクリスマス会(8区公民館)

### 令和5年度みどり市公民館大会

## なぜ公民館は「つどう」を大切にするの？

「つどう」ことがままならなかったコロナ禍を経て、改めて公民館で「つどう」ことの大切さを考えます。

日時 2024年3月2日(土)  
午後1時30分～4時30分(午後1時受付開始)

場所 みどり市多世代交流館  
(旧福岡西小学校 みどり市大間々町塩原 363)

内容 ○講演「なぜ公民館は「つどう」を大切にするの？」  
講師：群馬大学共同教育学部 兼任講師 茂木勇さん  
(元前橋市桂萱公民館長)

○分散会  
グループに分かれ、講演の感想や公民館への想い、これからの地域づくりのことなど、自由に話し合います。

申込・問合せ  
火曜日～日曜日の午前9時～午後5時  
笠懸公民館 ☎0277(76)2211  
大間々公民館 ☎0277(76)2310  
東公民館 ☎0277(97)2721

プログラムはすべて英語で行われ、クリスマスストッキング作成やビンゴゲーム、ALTの母国など海外のクリスマスを疑似体験するなど、楽しい内容が盛りだくさんでした。

子どもたちはALTのお店で飾りを購入し、クリスマスに扮したALTがお菓子を配り、みんな大喜び!!また、日本とは違う海外のク



▲海外のクリスマス文化を満喫♪

元気が一番!!  
2区にポッチャククラブ

笠懸町第2区にこのほどポッチャククラブが誕生しました。これは、毎月行っている介護予防のいきいきサロン(偶数月)社会福祉協議会、奇数月民生委員と老人会の協同事業)でポッチャクを取り入れたところ、サロンの参加者から好評を博しました。そして、参加者からポッチャククラブを作ってほしいとの声に、民



▲ナイスショット!!

生委員と有志が中心となって設立の運びになったものです。練習日には2区公民館は

コラム 豆電球



お金を扱うのに  
なぜ銀行?

銀行という名前の由来は、明治五年制定の国立銀行条例の元となったアメリカの国立銀行法(ナショナル・バンク・アクト)の「バンク」を銀行と翻訳したことにはじまる。

ねたようだ。その結果、お金を扱う店という意味から、金もしくは銀と、店という意味の中国語「行」を組み合わせ、「金行」または「銀行」がよいだろうということになった。最終的に金行ではなく銀行になった理由は、ただ単に語呂がよかったからだそうだ。

では、バンクの語源といえば、一二世紀頃に、北イタリアに生まれた両替商が両替のために使っていた長机のことを「バンコ」と呼んでいたからだといわれている。

大賑わいです。思い通りに転がらないボールに大きなため息、相手のボールをはじきジャックボールにボールを近づければナイスショットの声が飛び交います。ルールもそんなに難しくないので初心者でも楽しめるようです。

2区ポッチャククラブのリーダーを務める藤生稜二さんは、元気が一番、声を出し、体を動かし、そして、スマイルに」と声をかけていました。

投稿

空手の大会に

280人

笠懸空手スポーツ少年団・空手愛好会の後援団体である日本空手道身学館の50周年記念大会が、安中市総合体育館で開催されました。幼児から50歳代まで幅広い世代の約280人が参

加し、熱戦が展開されました。笠懸空手スポーツ少年団からも次の選手が活躍しました。(※敬称略)

【組手試合】

中学生女子の部 優勝

斉藤かれん

(笠南中1年)

【型試合】

小学5年生の部 準優勝

新井美穂(笠東小5年)

中学生男子の部 3位

吉澤由悟(笠南中2年)



▲笠懸空手スポーツ少年団・空手愛好会のみなさん

【会員募集】一緒に空手をしませんか!?

体験入門後、納得してから入門していただきます。

- ◇練習会場 笠懸中学校 体育館
- ◇練習日時 毎週月曜と金曜 午後7時~午後8時30分
- ※体験入門は随時受付中、直接体育館に来て下さい。
- ◇問合せ先 高野 一男 Tel 080-3396-5704

### テクテクお城歩き(4)

甲府城 歩遊人

山梨県甲府市にある甲府城は日本100名城のひとつです。武田氏滅亡後、豊臣の重臣浅野長政らによって、武田氏館に代わる城として築城されたといえます。その後、関ヶ原の戦いの後、甲府城は徳川一門によって支配され、徳川綱吉の側用人柳沢吉保が入城し、城の拡張と修築を行ったといえます。

吉保の子吉里が大和郡山



▲稲荷櫓

明治に入ると建物はすべて取り壊されてしまいました。やがて、平成16年に稲荷櫓が再建されシンボリック存在となっています。また、平成25年には鉄門が復元されました。そして、天守台の石垣は野面積みで積まれ、その豪壮さの中に復元された建造物から、ありし日の栄華が偲ばれました。



▲天守台

### 上毛かるた㊦

御朱印レディー

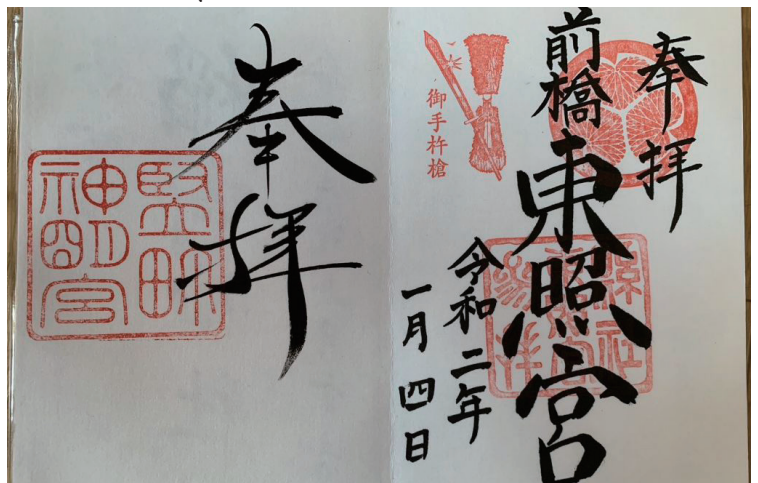
### つる舞う形の群馬県

地図を見ると本当に鶴が舞っている姿に見える群馬県。この『つる舞う形』という表現は、みどり市出身の作詞家石原和三郎が作った『上野唱歌』の一節「晴れたる空に舞う鶴の姿に似たる上野は・・・」に由来しているそうです。

戦時中は戦意高揚の為にこの歌の『鶴』の部分を『ワシ』や『タカ』に変えて歌われていました。終戦後は平和な世の中を

取り戻す為にも『いち早くこれを「鶴」に戻して定着させた』と考へ、敢えて上毛かるたで『つる舞う形の群馬県』と詠ったのです。

県庁38階の展望スペースから見ると、つる舞う形の池(さちの池)が有り、その向こう隣に前橋東照宮が鎮座しています。令和6年に創建400年を迎えるにあたり「令和の大改修」が行われ、工しました。



▲前橋東照宮の御朱印

## 笠懸短歌サークル

十二月例会より

まさかまさかの驚愕といふを押さへつつ隣家の訃報に夜道駆け出す  
タイガース優勝よろこぶ輪の中に藤村・別当ら雄姿顕ちくる  
晩秋の風にそよめくオキザリス季節には咲きて十薬消ゆる  
忘れみて忘れしことも忘れみて友の電話をさりげなく受く  
姉の入院伝へる義兄はため息をひとつ残して電話切りたり

上村 征子  
久保田茂子  
近藤ふさ子  
関口 定夫  
平山 勇



列車にゆられて(67)

宇都宮ライトレール

野利 哲



▲路面を走るライトレール

2023(令和5)年8月26日(土)、栃木県宇都宮市に路面電車が開業しました。区間は宇都宮駅東口から芳賀・高根沢工業団地までの14.6kmです。軌道を走る鉄道では富山高岡市を走る万葉鉄道以来75年ぶりの新線といえます。列車は宇都宮駅東口を出ると半径20mのカーブをゆるりと回り、道路併用区間に出ます。平石停留所から軌道専用線となり、列車は快適な走りとなります。飛山城跡やグリーンスタジアム、工業団地などを巡るよ

うにレールが敷かれていました。

この鉄道に開業日は混雑するだろうと思いい、翌27日に訪ねましたが大混雑、車内で身動きができず閉口しました。翌週、平日に再び訪問しました。車内の混雑も和らぎ、車庫のある平石停留所から飛山城跡停留所までのんびりと歩きました。全線複線電化され、8分ごとに列車が設定されました。

この路線は専用軌道約5.1km、道路併用約9.4kmとありました。また、宇都宮駅東口から西口にある二荒山神社方面へ約5kmの延伸計画があるようです。車両は3車体連接式でバリアフリー、低床車で乗り心地満点でした。

運賃は距離方式で、宇都宮駅東口から終点まで片道400円でした。私が訪問した時、一日フリーキップはありませんでした。なお、ライトレールを漢字で表すと雷都レールと書き、雷の多い都市を指しています。

四季の会 一月句会



初詣で村の神社のにぎわひて  
注連飾り屋敷の神も忘れずに  
どうしようと弾く児初冬の発表会  
四人分ふくろに入れるお年玉  
神田明神ルンバも出勤すす払い  
鏡もち実家で貰ふ床の間用  
出不精の夫を連れゆく年の暮  
侘助を母に供へる三回忌  
七草粥を実家でもらふ小さき鍋  
稜線に冬満月の赤き色  
枯れ蓮風のささやき印旛沼  
七草を畑で摘んで粥を炊く  
屋根で鳴く猫に翻弄初みそら  
神棚のそうじは夫に年の暮  
お年賀の新酒が届く昼下がり  
子らは来ずふたりで過ごすお正月  
わがままは妻にだけ言い屠蘇を酌む  
庭取りの水仙供ふお仏壇  
韓国の雑煮を食べる三ヶ日  
年玉を甥から貰ふ拾五萬  
三ヶ日家族で過ごす山の宿  
思いつきり大声だす寒復習  
きんとんの差し入れを待つケアハウス  
放し飼いの寒たまご買ふ道の駅  
若水を実家の山へ汲みに行く  
神棚に御神酒を供へ手を合はす  
七草のパック入りを貰ふスーパ  
初春の空を見上ぐる吾と猫  
日溜まりの水仙かざる壺九谷  
若菜摘み嫁にまかせ粥の味  
薄陽さす先祖の墓や年の暮  
着水の上書き冬鳥五湖の宿  
吟行の締めはひれ酒下戸の前

- |       |        |       |       |       |       |       |        |       |      |       |       |       |        |       |      |       |      |       |       |       |      |       |       |       |       |       |       |       |        |       |       |      |
|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|------|-------|-------|-------|--------|-------|------|-------|------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|------|
| 櫻本 千春 | 国木 美代香 | 中野 千鶴 | 細川 由桂 | 山本 舞華 | 松島 陽春 | 平川 秋桜 | 佐藤 由美香 | 高野 春蝶 | 泉 純佳 | 金井 英磨 | 高野 光詢 | 糸井 梅光 | 川道 ひさ女 | 前原 紫蘭 | 童 鳥海 | 細川 和勘 | 横倉 雅 | 韓 百日紅 | 新羅 光海 | 石原 青蓮 | 冠 二郎 | 徳田 夕子 | 宇野 順雪 | 糸井 初音 | 小林 狐一 | 山本 歌仙 | 小林 華笑 | 楮沢 春蘭 | 宇野 由希子 | 村田 小町 | 宇野 勘大 | 金 光月 |
|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|------|-------|-------|-------|--------|-------|------|-------|------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|------|

ちよっと一息



2023年は何とも奇妙な年だった。春の雑草がすごい勢いで生えたり、雨がちつとも降らなかつたり、逆に豪雨になったり、11月の気温が異常に高かつたり。春に植えたミニトマトは、露地なのに年明けも収穫できていてうれしい反面、大丈夫なのかなと心配になる。子どもの頃の夏の最高気温から思うに、温暖化は並足から速足、そして駆け足になっていく感じ。二酸化炭素の排出量が今と同じ場合、2100年には平均気温が5度上昇するという予測もある。

それでも人間は何とか生き抜いていくのかな。情けないけど今の自分ではできることをするしかない。

花

